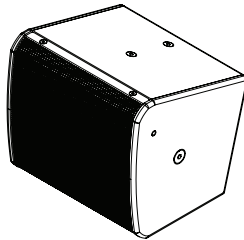
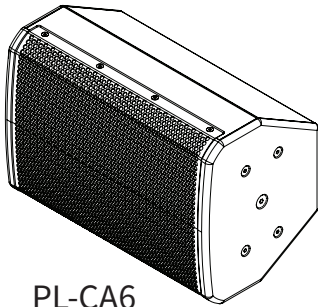


# PL-CAシリーズ ユーザーマニュアル

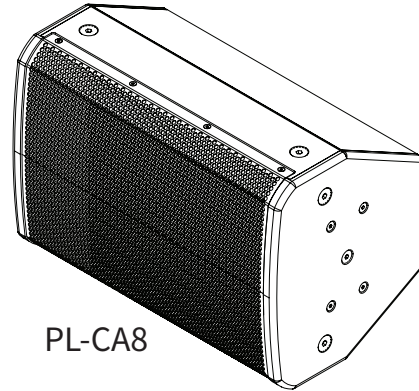
2ウェイパッシブポイントソースラウドスピーカー



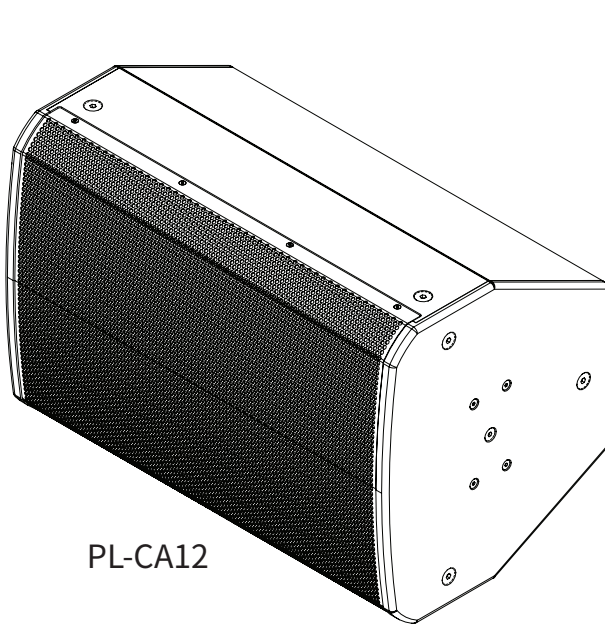
PL-CA5



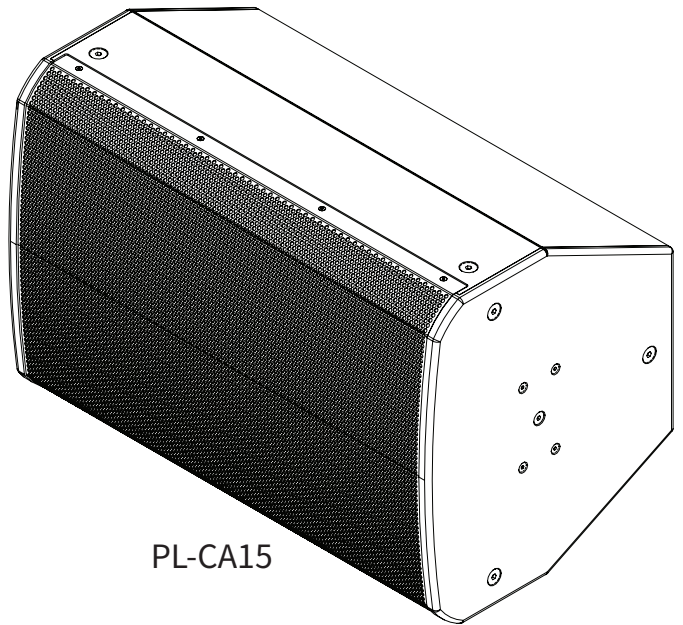
PL-CA6



PL-CA8



PL-CA12



PL-CA15



# 目次

記号の説明	4
安全性に関する重要な指示	4
RoHS指令	5
安全規則と保護等級:	5
吊り下げに関する一般規則	6
衝撃荷重	6
はじめに	7
主な特長と技術	7
屋外での配置	7
同梱物	8
PL-CA5 ラウドスピーカー	8
PL-CA6 ラウドスピーカー	8
PL-CA8 ラウドスピーカー	9
PL-CA12 ラウドスピーカー	9
PL-CA15 ラウドスピーカー	10
アクセサリ (別売)	10
特長	11
PL-CA5の特長	11
PL-CA6の特長	12
PL-CA8の特長	13
PL-CA12の特長	14
PL-CA15の特長	15
取り付けオプション	16
配置	17
PL-CA5	17
PL-CA6	17
PL-CA8	17
PL-CA12/PL-CA15	17
アクセサリ	18
ヨークマウント	18
フラッシュマウント (表面取り付け)	18
天井取り付け (水平)	19
天井取り付け (垂直)	19
壁取り付け	19
床取り付け	19
PL-SUB15-AF + PL-CA12-LK サブリンク	20
M10吊り下げポイント	21
サードパーティー製取り付けアーム	21

入力接続 .....	22
オプションの入力接続カバーの取り付け .....	22
ウェザーカバーを使用する .....	22
パッシブモードからバイアンプモードへの変更.....	23
システムアンプ.....	24
システム処理.....	24
チャンネルごとのラウドスピーカーのシステムパワー .....	24
ナレッジベース .....	25
カスタマーサポート .....	25
保証 .....	25

## 記号の説明

用語「警告!」 作業者の安全に関する指示です。これらの指示に従わないと、怪我をしたり、死に至る可能性があります。

用語「注意!」 物理的な機器への損傷の可能性に関する指示です。これらの指示に従わないと、保証の対象とならない機器への損傷が生じる可能性があります。

用語「重要!」 手順を遂行するための重要な指示または情報です。

用語「注記」は、役に立つ付加情報です。



三角形の中の矢印記号の付いた稲妻マークは、人が感電するリスクとなるような絶縁されていない危険な電圧が製品エンクロージャーに存在することをユーザーに対して注意喚起しています。



三角形の中の感嘆符は、マニュアル内において安全性、操作および保守整備に関する重要な指示があることをユーザーに対して注意喚起するものです。



### 安全性に関する重要な指示



**警告!:** 1人でラウドスピーカーを持ち上げることはできますが、持ち上げる際に正しい方法で行うことが重要です。参考文献: OSHA技術マニュアル (OTM) > 腰の障害及び損傷: <https://www.osha.gov/otm/>

1. この指示書を読み、守り、保管してください。
2. すべての警告に従ってください。
3. 乾いた布のみを使って清掃してください。
4. 熱を発生するラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、その他の器具 (アンプを含む) などの熱源の近くに設置しないでください。
5. メーカー指定の付属品／アクセサリのみを使用してください。
6. すべての整備は、資格を持つ整備士に依頼してください。
7. 現地のすべての適用基準に従ってください。
8. 物理的な機器の設置に関して懸念や疑問が生じた場合は、認可を受けた専門技術者に相談してください。
9. 本製品の吊り下げは、安全なリギング作業手順に従って有資格者が行ってください。その他の制限が適用される場合があります。
10. 本取扱説明書の指示に従い、本製品に使用することを意図した推奨システム構成部品と吊り金具のみを使用してください。



**警告!** 設置説明書をよく読み、それに従ってください。これらの製品が適切に吊り下げられていない場合、落下して人身事故や死亡事故、装置の損傷を引き起こす可能性があります。吊り方については取扱説明書を参照してください。

## RoHS指令

Q-SYS PLシリーズラウドスピーカーは欧州RoHS指令に準拠しています。

Q-SYS PLシリーズラウドスピーカーは「中国RoHS」指令に準拠しています。以下の表は、中国およびその地域で製品を使用するためのものです。

部品名称 (部品名)	Q-SYS PL シリーズラウドスピーカー					
	有害物質 (有害物質)					
	鉛 (鉛)	汞 (水銀)	鎘 (カドミウム)	六価鉻 (六価クロム)	多溴联苯 (多臭素化ビフェニル)	多溴二苯醚 (ポリ臭素化ジフェニルエーテル)
电路板组件 (PCBアセンブリ)	X	O	O	O	O	O
机壳装配件 (シャーシアセンブリ)	X	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

(目前由于技术或经济的原因暂时无法实现替代或减量化。)

この表は、SJ/T 11364の要件に従って作成されています。

O: 該当部品の均一材料すべてにおいて該当物質の濃度が、GB/T 26572に規定される関連しきい値よりも低いことを示しています。

X: 該当部品の均一材料のうち、少なくともいずれか一つにおいて、該当物質の濃度が、GB/T 26572に規定される関連しきい値よりも高いことを示しています。

(同梱物の交換および削減は、技術的または経済的な理由で、現在実現できません。)

## 安全規則と保護等級:

本マニュアルに記載されている製品構成は、以下の規制および規格に準拠するよう設計およびテストされています:

- 2001/95/EC 一般製品安全指令
- EN 62368-1
- IEC 60529 IP54

## 吊り下げに関する一般規則

- 音響システムを設置する管轄区域の免許を持つ、専門の機械技術者または構造技術者に相談し、建物や構造物へのすべての取り付けを確認、検証、承認してもらってください。
- 機器の吊り上げ、位置決め、支持構造物への取り付けは、認定を受けた専門の取り付け技術者に依頼してください。
- 音響システムの吊り下げと配置には、すべての吊り金具と部品を正しく使用することが不可欠です。
- 機器を吊り下げる会場の吊り下げ荷重に関する要件を十分に理解するために、地域の法規制を参照してください。
- ラウドスピーカーを配置する際は、専用のPL-CAアクセサリのみを使用してください。詳細は以下をご覧ください。
- 吊り下げられた荷重を支える構造部材の完全性を確認してください。目に見えない構造部材には、目に見えない構造的弱点がある可能性があります。
- 思い込みは禁物です！ オーナーやサードパーティが用意した吊り具の取り付けポイントは、荷重を吊り下げるのに適切でない場合があります。
- 吊り上げる前に、必ずすべての構成部品（エンクロージャー、吊り下げブラケット、ピン、フレーム、ボルト、ナット、スリング、シャックルなど）に関してアセンブリの強度を低下させる可能性のある亀裂、摩耗、変形、腐食、欠落、緩み、破損部品がないかどうかを確認してください。摩耗した部品、欠陥のある部品、疑わしい部品はすべて廃棄し、新しい適切な定格荷重の部品と交換してください。

## 衝撃荷重

荷重が移動したり停止したりすると、その静荷重は増大します。急激な動きは、静荷重を数倍にすることがあります。これは「衝撃荷重」と呼ばれます。

衝撃荷重の影響は瞬時に現れることもあれば、検出されないこともあります。衝撃荷重に対する適切な準備には、入念な計画と、機器、吊り下げ、吊り上げの方法に関する知識が必要です。衝撃荷重は多くの場合、吊り上げと設置の結果生じますが、自然の力（風、地震など）により、静的荷重の数倍の衝撃荷重が生じることもあります。

衝撃荷重は機器や作業員に危険をもたらします。このため、構造物や吊り具には、吊り具の重量の数倍を支える能力が求められます。

## はじめに

Q-SYS PL-CAファミリーは、コンパクトなエンクロージャーに収められた2ウェイ・フルレンジ同軸ラウドスピーカーで構成されており、広く対称的なカバレッジを提供します。リスナーがラウドスピーカーに近い状況や、制御されたカバレッジが必要な場合に最適です。

## 主な特長と技術

- 最適な柔軟性を実現する5つのサイズ
- 回折防止バッフルにより、スピーカーの上部および下部のリップで発生する回折による周波数応答の不規則性を回避
- 屋内および屋外の保護された環境用の耐候性 (IP54) エンクロージャー
- Q-SYS CX-Q 4チャンネルネットワークアンプと組み合わせることで、ボイスシングとフィルタセットをカスタマイズ
- 様々なスペースや会場の要件に対応できるよう、複数の取り付けオプションを用意

## 屋外での配置

この機器は、保護された屋外環境で遭遇する気象条件に耐えるように設計されています。ラウドスピーカーを保護するため、必ずカバーの下に設置してください。海辺に近い環境や腐食の激しい場所への直接の設置はお勧めできません。

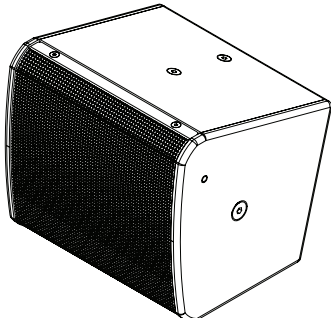
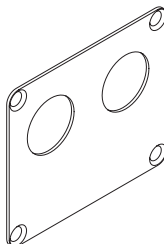
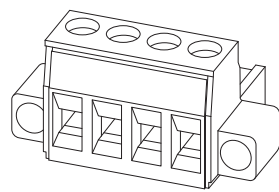


グリルはメッシュで保護され、ポートへの水の浸入を防ぎますが、ラウドスピーカーを下方に5°傾けて設置し、浸水した水が重力によってラウドスピーカーの外に出るようにすることをお勧めします。

このラウドスピーカーの特長は以下の通りです：

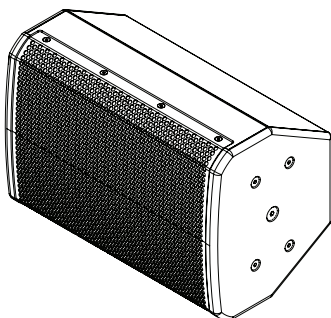
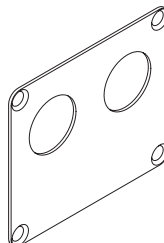
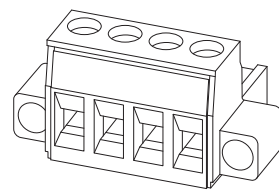


- IP54
- 外部合板
- ステンレスネジ
- 紫外線と腐食に強い処理済みグリル
- グリル裏の撥水性ステンレスメッシュ
- ポリウレア塗料
- 入力カップ (IP65) シール付きのグラウンド

# 同梱物

## PL-CA5 ラウドスピーカー

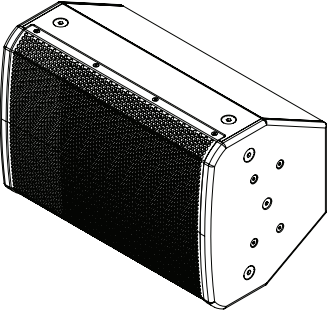
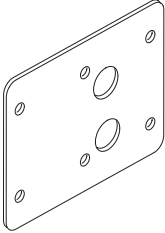
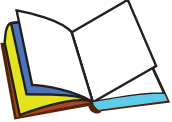

	(1) PL-CA5 ラウドスピーカー		(1) SG-000736-01 IP65入力カバー (6) SC-000814-01 入力カバー用ネジ M4 (1) ラベル、カバー LB-004254
			(1) CO-000649-01 コネクター4極
	(1) TD-001688-00 安全および規制に関する声明		(1) 保証書

## PL-CA6 ラウドスピーカー

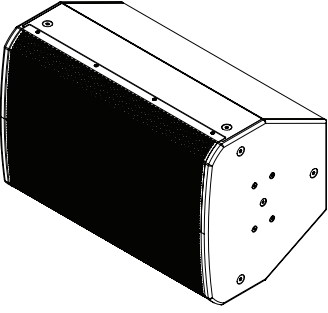
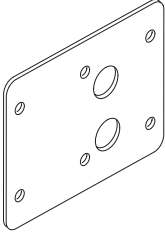


	(1) PL-CA6 ラウドスピーカー		(1) SG-000736-01 IP65入力カバー (6) SC-000814-01 入力カバー用ネジ M4 (1) ラベル、カバー LB-004254
			(1) CO-000649-01 コネクター4極
	(1) TD-001688-00 安全および規制に関する声明		(1) 保証書



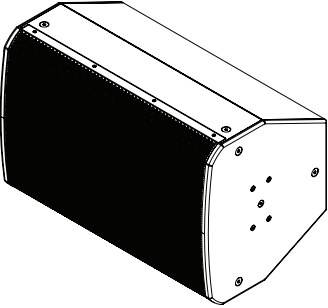
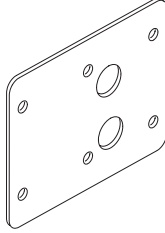


## PL-CA8 ラウドスピーカー

 <p>(1) PL-CA8 ラウドスピーカー</p>	 <p>(1) SG-000740-01 IP65入力カバー (6) SC-000814-01 入力カバー用ネジ (1) 穴カバー LB-004261-20</p>
 <p>(1) TD-001688-00 安全および規制に関する声明</p>	 <p>(1) 保証書</p>

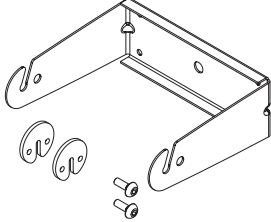
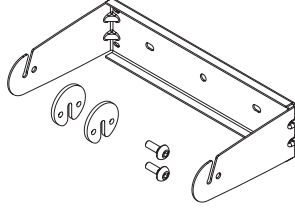
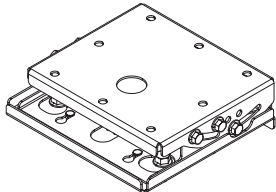
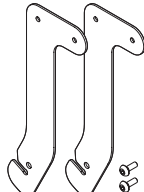
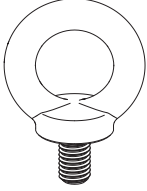
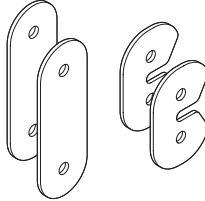
## PL-CA12 ラウドスピーカー

 <p>(1) PL-CA12 ラウドスピーカー</p>	 <p>(1) SG-000740-01 IP65入力カバー (6) SC-000814-01 入力カバー用ネジ (1) 穴カバー LB-004261-20</p>
 <p>(1) TD-001688-00 安全および規制に関する声明</p>	 <p>(1) 保証書</p>

## PL-CA15 ラウドスピーカー

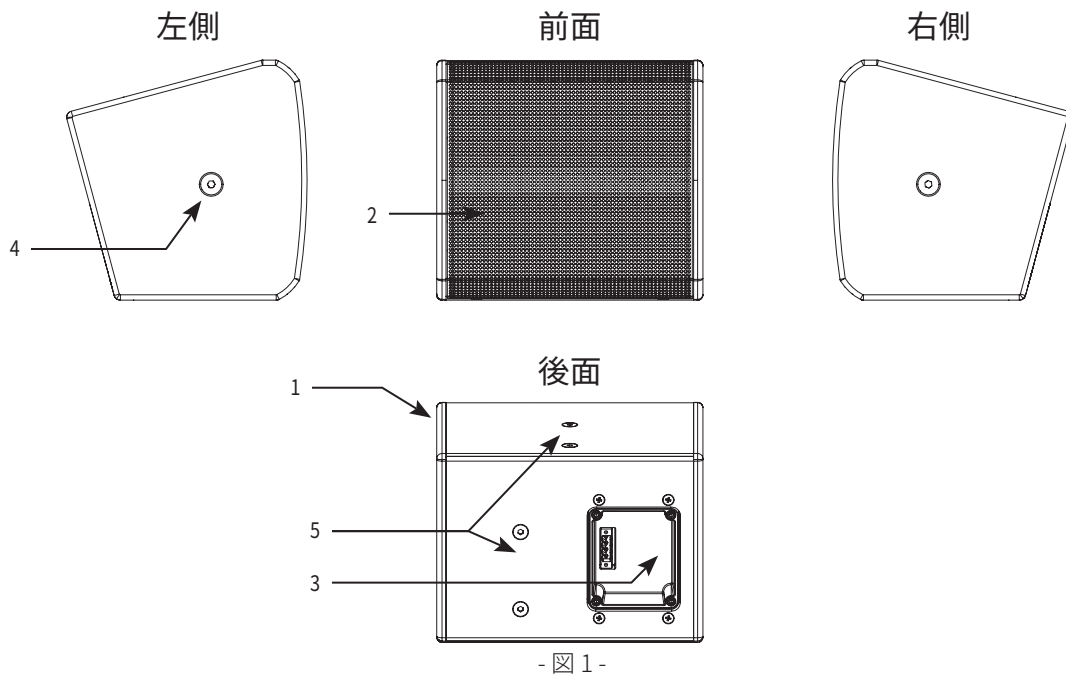
 <p>(1) PL-CA15 ラウドスピー カー</p>	 <p>(1) SG-000740-01 IP65入力 カバー (6) SC-000814-01 入力カバ ー用ネジ (1) 穴カバー LB-004261-20</p>
 <p>(1) TD-001688-00 安全およ び規制に関する声明</p>	 <p>(1) 保証書</p>

## アクセサリ (別売)

 <p>(1) ヨークマウント PL-CA5- YM、PL-CA6-YM (2) PL-003529-01 ゴム製ス ペーサー (2) SC-000826-01 ショルダ ーネジ</p>	 <p>(1) ヨークマウント PL-CA8- YM、PL-CA12-YM、PL-CA15 (2) PL-003087-01 ゴム製ス ペーサー (2) SC-000826-02 ショルダ ーネジ</p>
 <p>(1) PL-CA5用フラッシュマウ ント PL-DC-24-FM (2) SC-000840-01 M6-15 ネジ</p>	 <p>(2) PL-CA12-LK、サブリンク (2) PL-003591-01 スペー サー (2) PL-003592-01 スペーサ ーヨーク</p>
 <p>FG-000431-00 M10キットW (3) ショルダーアイボルト M10 35 mm-38 mm</p>	 <p>(4) SC-000834-01 ネジ、M8 25 MM (2) SC-000826-02 ショルダ ーネジ</p>

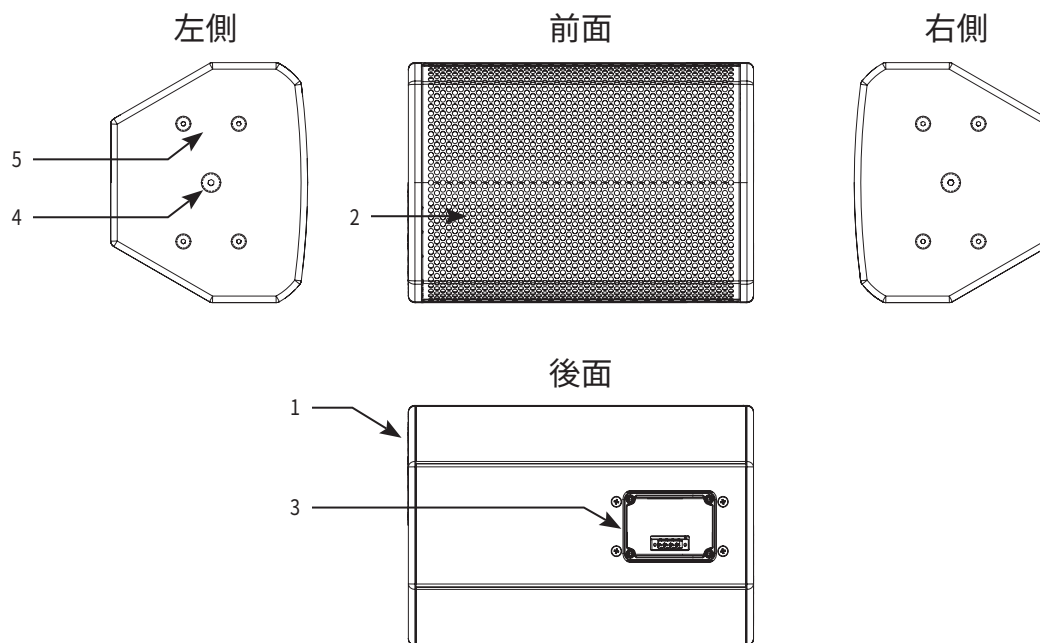
# 特長

## PL-CA5の特長



1. 木製エンクロージャー
2. 耐候性スチールグリル
3. リアパネル入力カップ
4. M8 ヨークリギングポイント
5. M6 アクセサリ 60 mm取付パターン

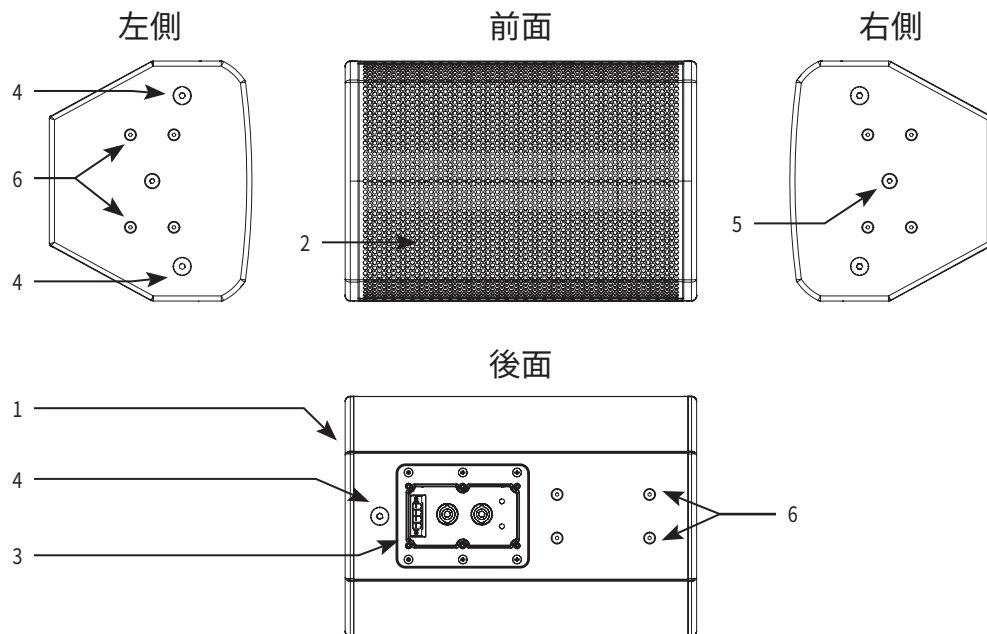
## PL-CA6の特長



- 図 2 -

1. 木製エンクロージャ
2. 耐候性スチールグリル
3. リアパネル入力カップ
4. M8 ヨークリギングポイント
5. 4穴M6マウントパターン

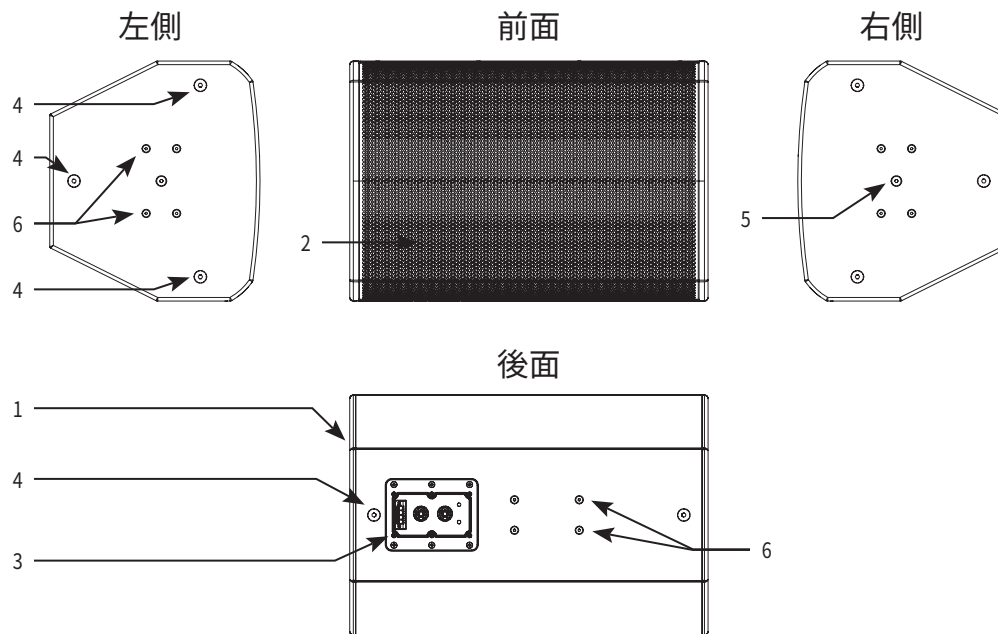
## PL-CA8の特長



- 図 3 -

1. 木製エンクロージャー
2. 耐候性スチールグリル
3. リアパネル入力カップ
4. M10吊り下げポイント
5. M8 ヨークリギングポイント
6. 4穴マウントパターン

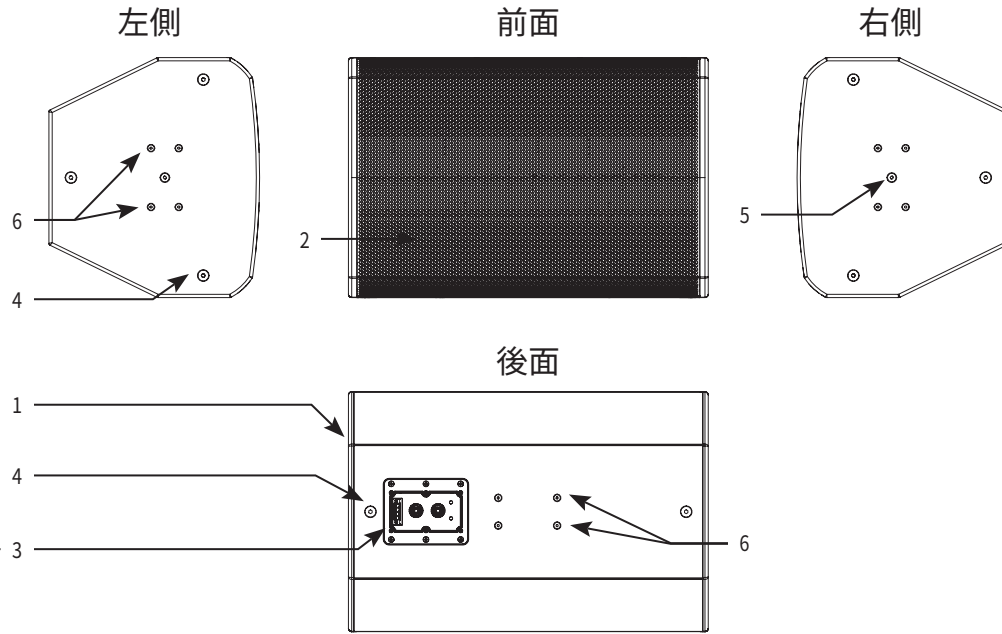
## PL-CA12の特長



- 図 4 -

1. 木製エンクロージャー
2. 耐候性スチールグリル
3. リアパネル入力カップ
4. M10吊り下げポイント
5. M8 ヨークリギングポイント
6. 4穴マウントパターン

## PL-CA15の特長

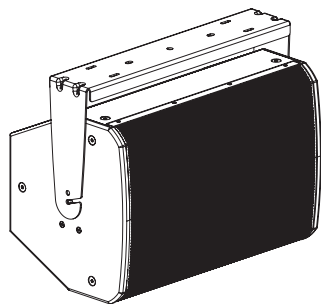


- 図 5 -

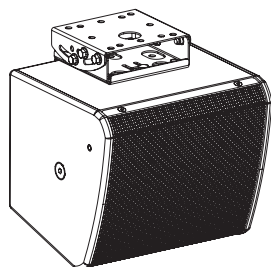
1. 木製エンクロージャー
2. 耐候性スチールグリル
3. リアパネル入力カップ
4. M10吊り下げポイント
5. M8 ヨークリギングポイント
6. 4穴マウントパターン

## 取り付けオプション

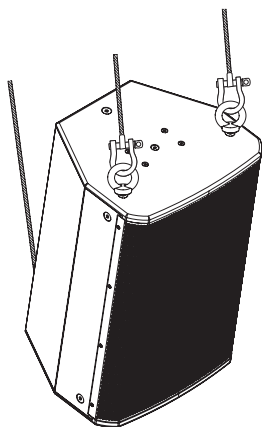
ヨークマウントについては18ページ 参照。



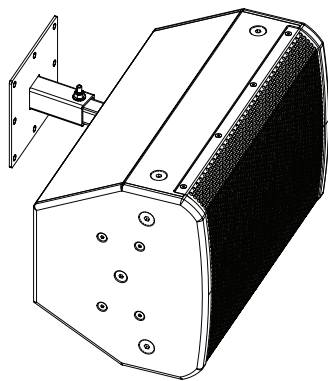
フラッシュマウントについては18ページ参照。



M10吊り下げポイントについては21ページ参照。



取り付けアーム (サードパーティー製アクセサリ) については21ページ参照。





## 配置

PL-CAラウドスピーカーには、さまざまな取り付けオプションがあります。

### PL-CA5

- 背面に70 mm (2.75 in)間隔でM6、2か所
- 上下に60 mm (2.36 in)間隔でM6、2か所
- ヨークアタッチメントの重心に対して各側にM8、1か所

### PL-CA6

- ヨークアタッチメントの重心に対して各側にM8、1か所
- 上面、底面に2 x 4.25 in (50 x 108 mm)の寸法で4つのM6穴マウントパターン

### PL-CA8

- 上下にM10、2か所
- 背面にM10、1か所
- 上面、底面、背面に2 x 4.25 in (50 x 108 mm)の寸法で4つのM6穴マウントパターン
- ヨークアタッチメントの重心に対して各側にM8、1か所

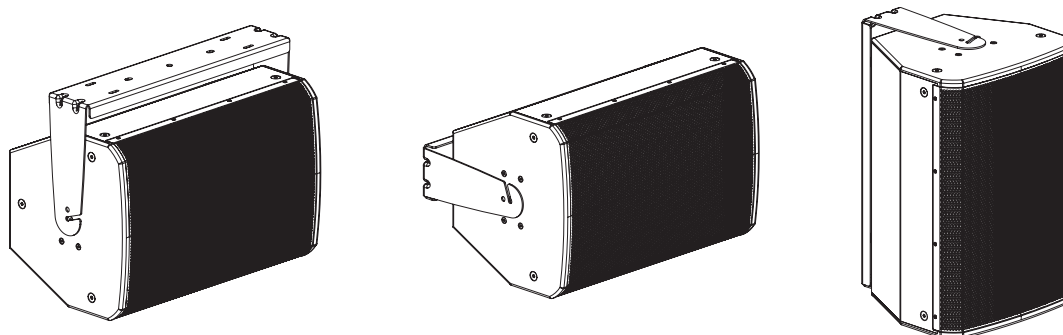
### PL-CA12/PL-CA15

- 上下にM10、3か所
- 各側と背面にM10、2か所
- 上面、底面、背面に2 x 4.25 in (50 x 108 mm)の寸法で4つのM6穴マウントパターン
- ヨークアタッチメントの重心に対して各側にM8、1か所

# アクセサリ

## ヨークマウント

ヨークマウントは、モデルPL-CA5、PL-CA6、PL-CA8、PL-CA12、PL-CA15用のオプションアクセサリとして利用でき、水平配置用に最適化されています。垂直配置も可能ですが、上下に傾けることはできません。

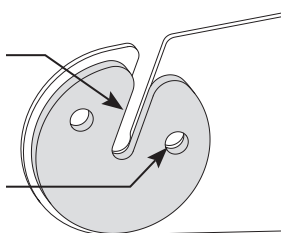


- 図 6 -

1. ラウドスピーカーのヨーク穴にM8ネジを挿入します。
2. ヨークを所定の位置に取り付けます。
3. M8ネジをブラケット溝にはめて、ラウドスピーカーをブラケットに掛けます。
4. 配線を接続します。
5. ラウドスピーカーの角度を決めます。
6. M8ネジを締めます。

このスロットを使用すると、素早くセットアップと撤収ができます。屋内設置用です。

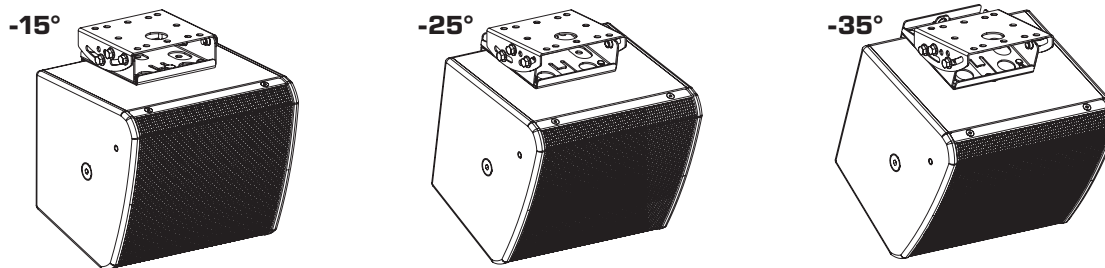
スピーカーを取り付け面に近づくための穴です。屋外設置に使用します。



- 図 7 -

## フラッシュマウント (表面取り付け)

PL-DC24-FM



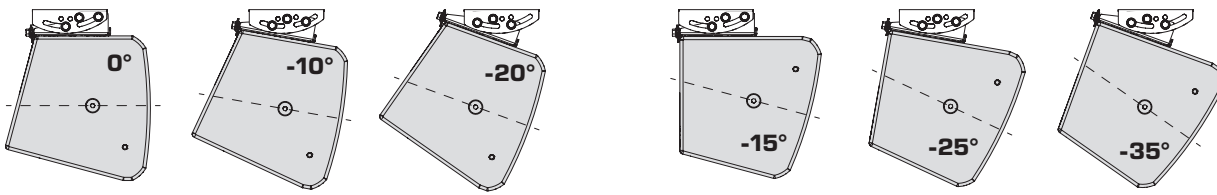
フラッシュマウント用アクセサリは、ラウドスピーカーを天井 (または壁) からできるだけ近い位置に取り付けられるように設計されており、ラウドスピーカーの上面、底面、または裏面に取り付けることができます。ラウドスピーカーの左右非対称の形状により、アクセサリを上部または下部のどちらに取り付けても、5度のオフセットが可能です。

このアクセサリは、3つの異なる角度に正確にロックできるように設計されていますが (ラウドスピーカーを反転させると6つの角度になります)、どの位置にも角度を付けることができます。

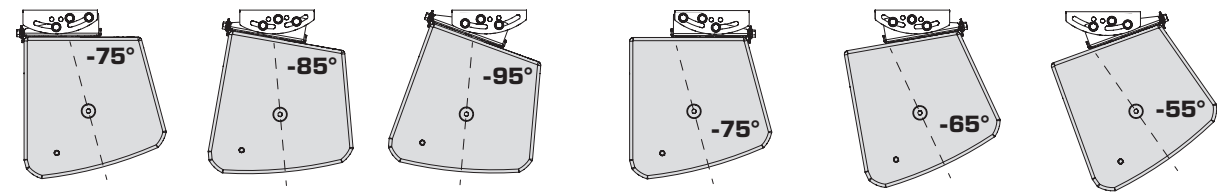
裏面に取り付けた場合は、壁取り付けや90度下向きの天井取り付けとして使用できます。

ステージ上でも使用できますが、単体では十分な安定性が得られないため、アクセサリをステージに固定する必要があります。

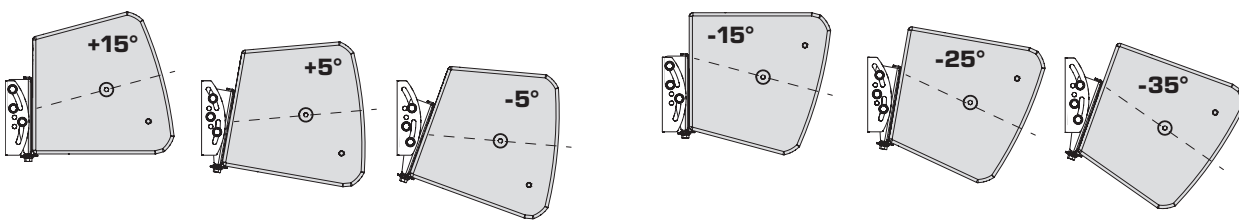
### 天井取り付け(水平)



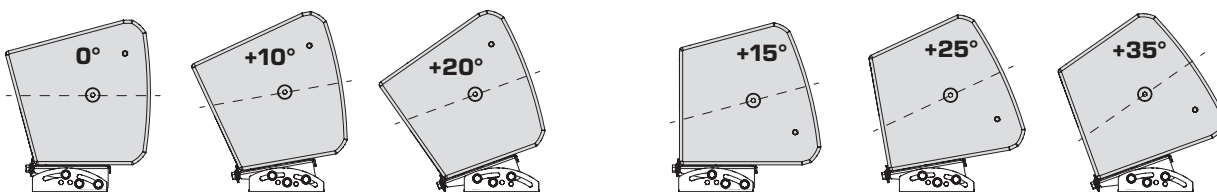
### 天井取り付け(垂直)



### 壁取り付け



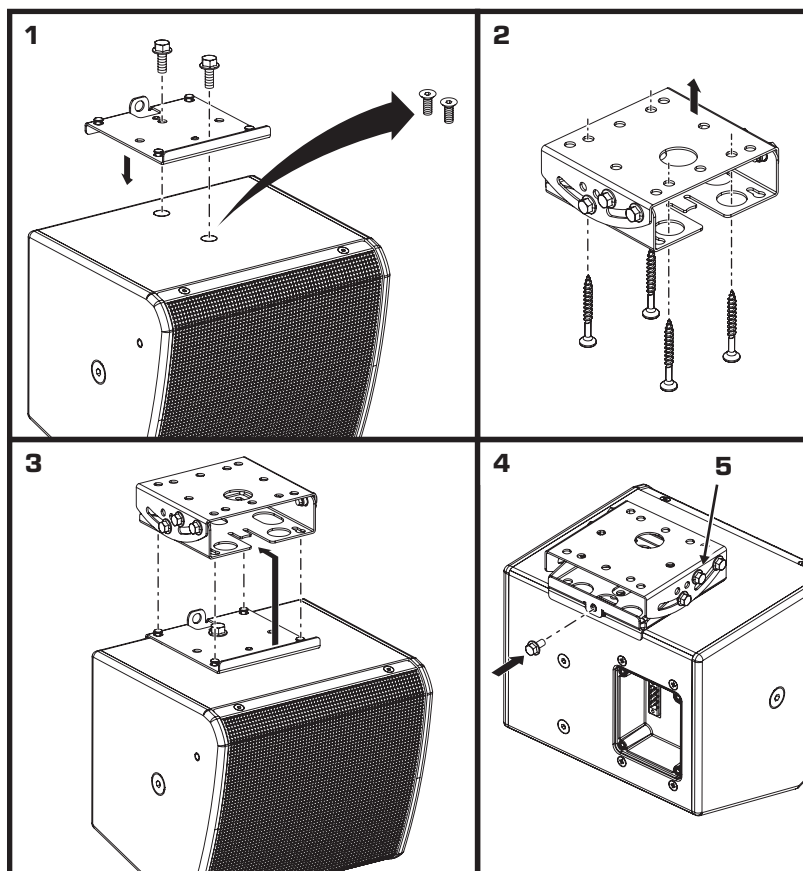
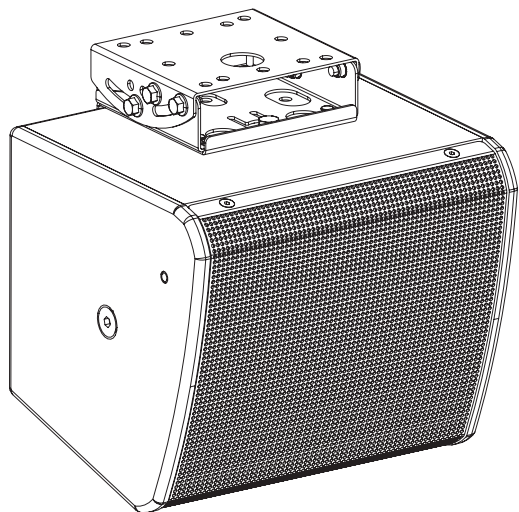
### 床取り付け



- 8 -

以下は、CA5用のフラッシュマウント用アクセサリの配置図です。

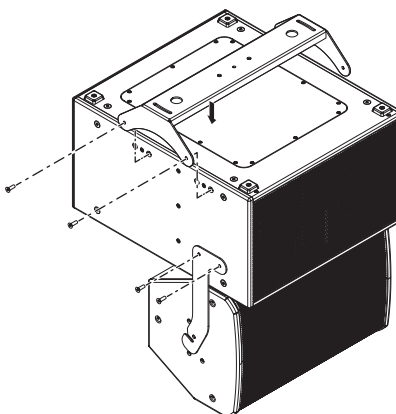
1. ラウドスピーカーにオスのカギ穴を持つ部品を取り付けます。
2. アングルプレートを取付天井に取り付けます。
3. ラウドスピーカーをカギ穴に取り付けます。
4. 背面で固定します。
5. 希望する角度の穴にネジを挿入します。



- 図 9 -

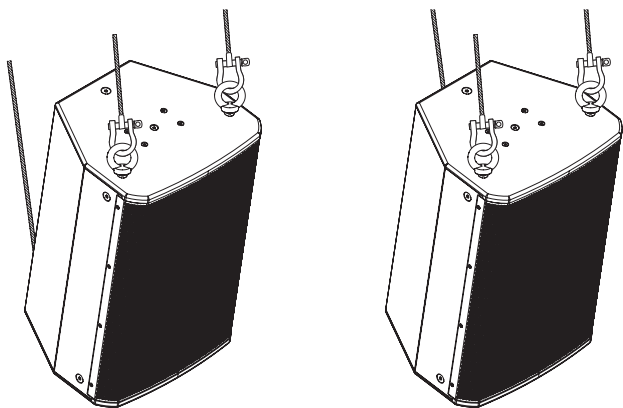
## PL-SUB15-AF + PL-CA12-LK サブリンク

PL-SUB15でPL-CA12サブリンクを設置するには、PL-SUBのマニュアルを参照してください。



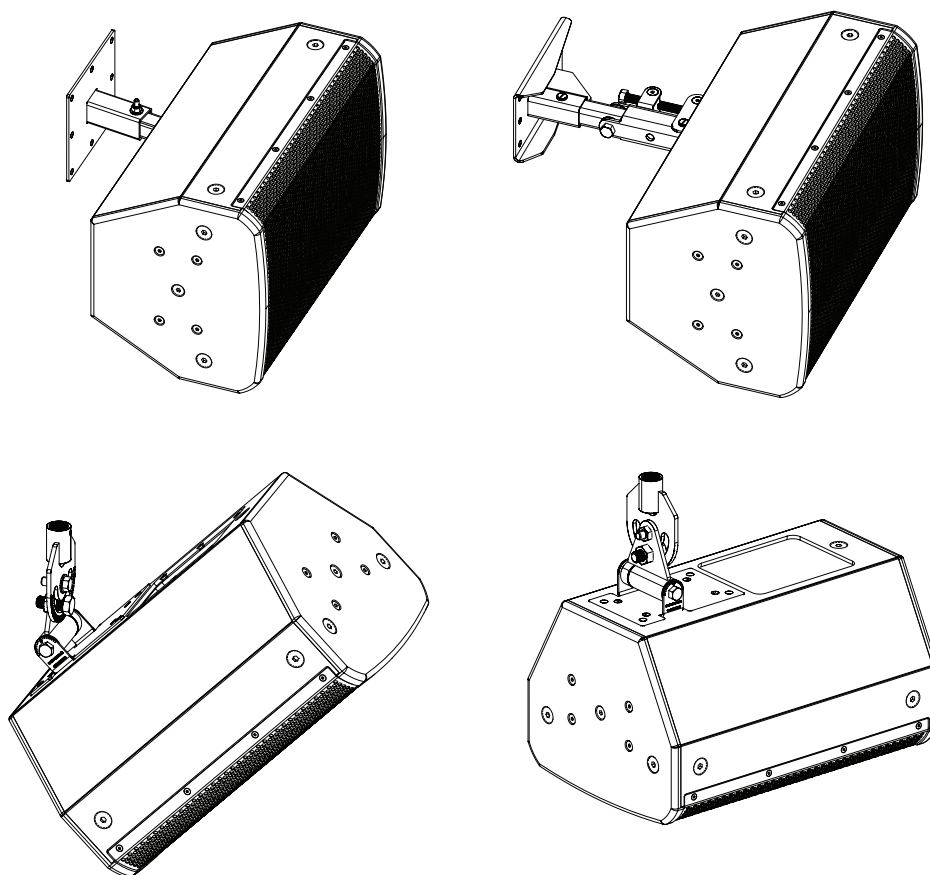
- 図 10 -

## M10吊り下げポイント



## サードパーティー製取り付けアーム

以下は、PL-CAラウドスピーカーに使用できる互換性のあるサードパーティー製マウントアームの例です。



- 図 11 -

## 入力接続

製品	コネクタ	仕様
PL-CA5 PL-CA6	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ユーロブロックコネクタ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定格電流 12二乗平均平方根アンペア</li> <li>単線 14 AWG (2.5 mm<sup>2</sup>)</li> <li>4極</li> <li>オス部をM3.5ネジで固定</li> <li>コネクタは凹型で、IP65のシーリングプレートで覆うことができます。</li> <li>このプレートにより、1個のグランドコネクタ（別売）が信号のINとOUTを通すことができます。</li> <li>PL-CA5とPL-CA6の入力接続ではバイアンプモードは使用できませんが、追加のラウドスピーカーをデジチェーン接続するスルーポイント接続には対応しています。</li> </ul>
PL-CA8 PL-CA12 PL-CA15	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ユーロブロックコネクタ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定格電流 32二乗平均平方根アンペア</li> <li>単線 8-24 AWG (10mm<sup>2</sup>まで)</li> <li>4極コネクタはバイアンプモードが可能ですが、デジチェーンTHRU接続には対応していません。このためにはSPEAKON NL4を使用するか、INとTHRUワイヤを同極に接続してください。</li> <li>オス部をM3.5ネジで固定</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>2 x SPEAKON NL4 (ケーブルコネクタは付属していません)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定</li> <li>最大30二乗平均平方根アンペア</li> <li>最大9-16 AWGゲージ (6 mm<sup>2</sup>まで)</li> <li>コネクタは並列に配線され、パッシブまたはバイアンプモードでのデジチェーンTHRUが可能です。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>両方のコネクタは凹んでいます。</li> <li>このプレートにより、2個のグランドコネクタ（別売）が信号のINとOUTを通すことができます。</li> <li>IP65シーリングは、EUROBLOCコネクタ使用時のみ可能です。</li> <li>パッシブとバイアンプを切り替えるには、接続プレートを取り外し、内部のMOLEXコネクタを調整する必要があります。（ページ23をご参照ください。）</li> </ul>	

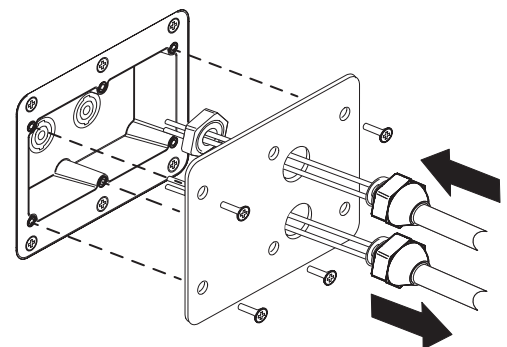
## オプションの入力接続カバーの取り付け

ケーブルの直径は様々であるため、「ケーブルグランド」（直径22.5 mmの穴に適合）を別途調達する必要があります。

ラウドスピーカーには、入力カップ用のウェザーカバーが付属しており、入力接続部やスイッチを降水などの天候による危険から保護します。屋外に設置する場合、またはラウドスピーカーが湿気にさらされる可能性がある場合は、ウェザーカバーを使用してください。ケーブルグランド内の密閉性を確保するため、直径 0.37 インチ (9.4 mm) までの丸型ジャケットの屋外定格ケーブルを使用してください。

### ウェザーカバーを使用する

1. ケーブルグランドのナットを緩めます。
2. ケーブルをナットとグランドの残りの部分に通します。
3. 入力コネクタをワイヤーに取り付けます（下記「入力コネクタ」参照）。
4. ラウドスピーカーのエンクロージャーを設置したら、入力コネクタをラウドスピーカーの入力カップに差し込みます。2つの留めねじ（両端に1つずつ）を使ってコネクタをラウドスピーカーに固定します。
5. ラウドスピーカーの入力カップにカバーをかぶせ、付属のネジ 4 本、ロックワッシャー、平ワッシャーを使って取り付けます。
6. ケーブルに無理な力が加わらないようにします。グランド内のグロメットがケーブルの被覆に密着するまで、グランドナットを締めます。



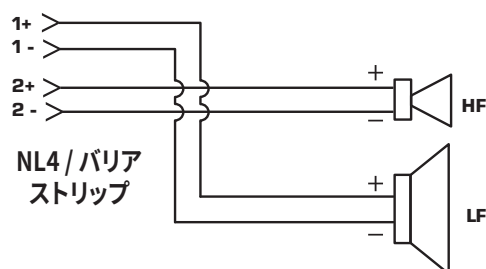
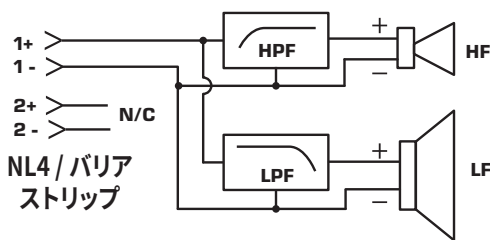
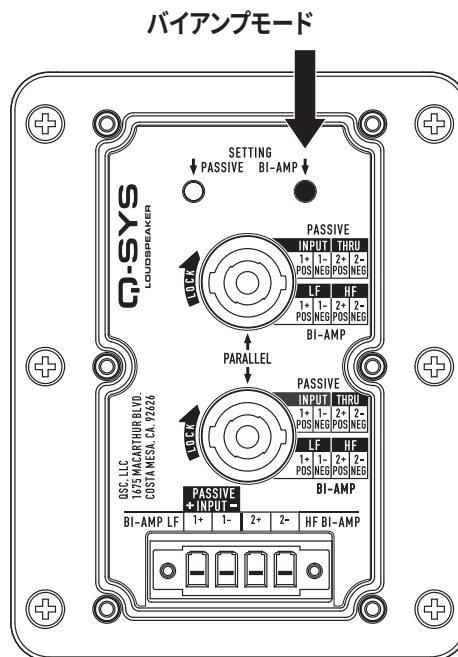
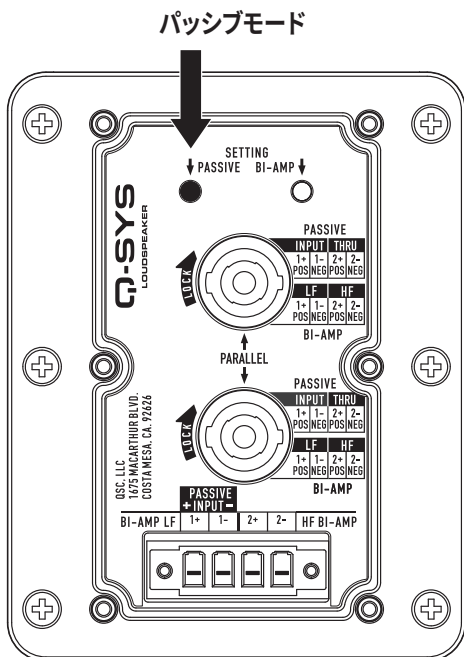
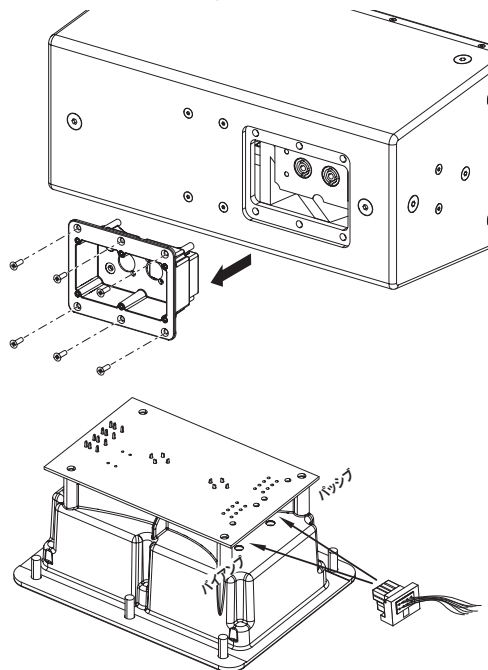
オプションの入力カバーは、SPEAKON NL4ではなく、ユーロブロックコネクタにのみ対応しています。

単一の終端のみが必要な場合は、余分な穴を塞ぐために穴カバーLB-004261-20 (PL-CA8-12-15) またはLB-004254 (PL-CA5およびPL-CA6) を使用してください。

# パッシブモードからバイアンプモードへの変更

パッシブモードからバイアンプ、またはバイアンプからパッシブモードに変更するには、以下の手順に従います。

1. 入力カップを固定している6本のネジを外します。
2. 接続ワイヤーハーネスに余分な負荷がかからないように注意しながら、入力カップを取り外します。
3. カップ下部の受け口からワイヤーハーネスのプラグを取り外します。
4. ワイヤーハーネスのプラグをカップ底部の希望するモードの受け口に差し込みます。
5. 入力カップを裏返し、黄色が適切なSETTINGポートで見えることを確認してください。そうでない場合は、プラグを希望の受け口に移動させます。
6. 配線を束ねたり挟んだりしないように注意しながら、入力カップをエンクロージャーの所定の位置に注意深く戻します。
7. ステップ1で外した6本のネジで入力カップを固定します。



## システムアンプ

PLシリーズは、CXQアンプ(または将来の世代)と組み合わせて使用することを想定しています。正確なモデルは、用途、チャンネルあたりのラウドスピーカー数、ラウドスピーカーのタイプによって異なります。

バイアンプ・モード:すべてのHFを2K4で動作させることができます。HFとLFで異なるタイプのアンプを使用する場合は、ゲインに違いがあり、それを補正する必要があることを覚えておいてください。LFセクションには、パッシブモードと同じアンプが必要です。

## システム処理

Q-SYS PLシリーズは、Q-SYS CoreプロセッサとCXQアンプのみで使用するよう設計されています。設定の説明については、Q-SYS Designer Softwareの文書([help.qsys.com](http://help.qsys.com))を参照してください。

## チャンネルごとのラウドスピーカーのシステムパワー

ラウドスピーカー/チャンネル	CXQ 2K4	CXQ 4K4	CXQ 8K4
PL-CA5	2	4	8
PL-CA6	2	3	4
PL-CA8	1	2	4
PL-CA12 PL-CA15	-	1	2
ゲイン (1.2 V 設定)	33 dB	35 dB	38 dB

**注記:**8チャンネルCXQアンプは、4チャンネルアンプと同じDSPリソースを提供していません。このため、400 ~ 1 kHzのEQ精度が損なわれることがあります。





## ナレッジベース

よくある質問、トラブルシューティング情報、ヒント、アプリケーションノートへの回答をご覧ください。Q-SYSヘルプ、ソフトウェアとファームウェア、製品説明書、トレーニングビデオなどのサポートポリシーやリソースへのリンクもあります。サポートケースの作成も可能です。

[support.qsys.com](https://support.qsys.com)

## カスタマーサポート

テクニカルサポートおよびカスタマーケアの電話番号と営業時間については、Q-SYSウェブサイトの「お問い合わせ」ページを参照してください。

[qsys.com/contact-us/](https://qsys.com/contact-us/)

## 保証

QSCの限定保証については、こちらをご覧ください：

[qsys.com/support/warranty-statement/](https://qsys.com/support/warranty-statement/)